

1 基本情報

施設名称	大阪市立北区民センター・大阪市立大淀コミュニティセンター
施設所管課・担当	北区役所地域課（地域支援担当）
条例上の設置目的	コミュニティ活動の振興並びに地域における文化の向上、福祉の増進を図るとともに、市民の集会その他各種行事の場を提供することにより市民相互の交流を促進し、もって連帯感あふれるまちづくりの推進に寄与することを目的とする。
業務の概要	・貸館運営業務 ・施設総合管理業務（各種設備機器点検業務） ・地域のコミュニティ振興に寄与する事業
成果指標	利用率／利用者満足度
数値目標	北区民センター87.2%以上、大淀コミュニティセンター77.3%以上／共通92.0%以上
指定管理者名	一般財団法人 大阪市コミュニティ協会
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日

2-1 北区民センター管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	87.2%	92.0%
年度実績	89.20%	96.4%
達成率	102.3%	104.8%

北区民センター利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	139,927	133,774	6,153
稼働率	89.2%	88.4%	0.8%

2-2 大淀コミュニティセンター管理運営の成果・実績

成果指標	利用率	利用者満足度
数値目標	77.3%	92.0%
年度実績	67.8%	98.2%
達成率	87.7%	106.7%

大淀コミュニティセンター利用状況

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	90,786	99,634	-8,848
稼働率	67.8%	70.4%	-2.6%

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	45,655,843	45,647,678	6,627,251	・電気及びガス等エネルギーコストの高騰による補填及び施設修繕
	計画	39,028,592	38,970,300		
利用料金（使用料）収入	実績	34,098,070	34,140,530	1,768,070	・施設HPや施設での情報の提供による利用率回復に向けた取り組み
	計画	32,330,000	32,250,000		
自主事業収入	実績	7,326,000	6,398,400	-791,334	・講習会の受講者数減少に伴う自主事業収入の減少
	計画	8,117,334	6,303,500		
その他収入	実績	313,210	255,170	194,810	・備品貸出収入及び時間外の貸館収入の増加
	計画	118,400	118,400		
合計	実績	87,393,123	86,441,778	7,798,797	
	計画	79,594,326	77,642,200		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	41,910,587	41,557,699	2,144,550	・賃金等人件費のベースアップ
	計画	39,766,037	39,192,939		
物件費	実績	34,015,628	34,773,525	6,068,660	・電気及びガス等エネルギーコストの高騰による光熱費等の増加
	計画	27,946,968	28,793,564		
修繕費	実績	1,503,843	1,440,866	3,843	・物価高騰等による増加
	計画	1,500,000	1,500,000		
自主事業支出	実績	4,119,201	4,375,602	-611,467	・講習会の受講者数減少に伴う自主事業支出の減少
	計画	4,730,668	4,025,845		
その他支出	実績	5,843,864	5,734,952	193,211	・物価高騰等による増加
	計画	5,650,653	5,629,852		
合計	実績	87,393,123	87,882,644	7,798,797	
	計画	79,594,326	79,142,200		

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成 ※上段が北区民センター、下段が大淀コミュニティセンター

評価項目		達成率※	評価	特記事項
利用率	87.20%	102.3%	B	
	77.30%	87.7%	C	
利用者満足度	92.0%	104.8%	B	
	92.0%	106.7%	B	

（2）管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
・大淀コミュニティセンターの電気契約の見直しによる削減 ・2館一括契約による委託料、電話料金、施設保険料等の削減 ・指名競争入札実施による委託料削減 ・コピーの両面印刷、ミスコピーの裏面印刷による事務費削減、消耗品の一括購入の徹底 ・節電や備品の取扱いなど、利用者への協力要請 ・段階的なLED化による電気使用料、交換頻度低減 ・自主事業収入による業務代行料縮減	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	・貸館業務について、利用者へ丁寧な案内を行い、条令、規則に基づく実施とともに、公開抽選等、平等利用の確保を図っていた。 ・Web予約に関して、不得手な利用者に対して丁寧な説明と入力補助を行っていた。 ・施設利用時の物品販売についての標準ルールに関して、丁寧な説明を行うなど利用者への理解を得る対応に努めていた。 ・館内の消毒清掃、通気換気を徹底するなど、感染防止策を講じた運営を行っていた。
事業計画の実施状況	B	・貸館業務、施設管理業務について、概ね当初計画のとおり実施していた。 ・ご意見箱やアンケートにより利用者からの意見等を反映するように努め、信頼性の高い運営を行っていた。 ・コミュニティ活性化に資する目的事業については、キタのまちのニュースレターの発行配布や「落語と絵本のアニューアレ〜三題噺王決定戦〜」の開催等、様々な事業と連携することで各取り組みを魅力的かつ効果的に実施するとともに施設の認知度向上を図っていた。
施設の有効利用	B	・天満天神繫昌亭、大学等教育機関などの周辺地域団体等との連携、協力を得てこどもたちの交流の場づくり、地域の担い手育成の講座やコミュニティ活性化のための目的事業を計画通り実施し、施設の有効利用に努めていた。
社会的責任・市の施策との整合性	B	・条令の設置目的を踏まえ、区民の交流拠点として、子育て支援事業、地域の担い手発掘・育成事業、生涯学習事業、コミュニティ活性化事業を実施していた。 ・人権啓発や障害のある人への合理的配慮の提供に関する研修等を実施し、職員の意識向上に取り組んでいた。

5 利用者ニーズ・満足度等

令和7年9月・令和8年2月に利用者アンケートを実施。

【北区民センター】

○利用に関する満足度

・スタッフ対応について	大変満足50.8%	満足48.0%	不満1.2%	大変不満0.0%
・清掃について	大変満足36.4%	満足61.4%	不満2.2%	大変不満0.0%
・設備・備品について	大変満足30.9%	満足60.4%	不満7.9%	大変不満0.8%
・総合満足度	大変満足33.3%	満足63.2%	不満3.5%	大変不満0.0%

○利用年代

・10歳代	2.78%
・20歳代	5.56%
・30歳代	2.78%
・40歳代	23.61%
・50歳代	15.28%
・60歳代	22.22%
・70歳代以上	27.78%

○この施設をどのようにして知りましたか

・知人から	42.5%
・当施設ホームページ	30.3%
・広報紙やチラシ	3.0%
・前から知っていた	21.2%
・その他	3.0%

○なぜこの施設を利用しようと考えましたか

・立地が良い	84.4%
・利用料金が安い	9.4%
・希望日が空いていた	6.3%

【大淀コミュニティセンター】

○利用に関する満足度

・スタッフ対応について	大変満足52.0%	満足47.2%	不満0.8%	大変不満0.0%
・清掃について	大変満足43.7%	満足53.5%	不満2.4%	大変不満0.4%
・設備・備品について	大変満足39.4%	満足58.0%	不満2.2%	大変不満0.4%
・総合満足度	大変満足44.0%	満足54.8%	不満1.2%	大変不満0.0%

○利用年代

・10歳代	3.45%
・20歳代	20.69%
・30歳代	13.79%
・40歳代	12.41%
・50歳代	15.17%
・60歳代	11.73%
・70歳代以上	22.76%

○この施設をどのようにして知りましたか

- ・ 知人から 43.64%
- ・ 当施設ホームページ 12.73%
- ・ それ以外のホームページ 5.45%
- ・ 広報紙やチラシ 1.82%
- ・ 前から知っていた 30.91%
- ・ その他 5.45%

○なぜこの施設を利用しようと考えましたか

- ・ 立地が良い 29.31%
- ・ 利用料金が安い 55.17%
- ・ 部屋や備え付けの備品が良い 6.90%
- ・ 希望日が空いていた 8.62%

【自由意見及び対応について】

※アンケート結果及び意見を受けた指定管理者対応は、各施設内に提出済み。

※基幹的な施設・機器等に対する利用者からの意見は、応急修理の対応のほか、区役所と協議し、区役所で整備計画を作成済み。

6 外部専門家意見

- ・ キタのまちのニュースレターや落語と絵本のアニューアレ等独自の事業を展開している点は評価できる。
- ・ 大淀コミュニティセンターの利用率が課題であるが、アンケート結果を活用し改善策を見出されたい。
- ・ 定期的に利用していたが現在は利用を止めている利用者に対して、理由の聞き取りを行うなどして改善策を見出されたい。

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	利用率については大淀コミュニティセンターにおいて数値目標を下回ったが、利用者満足度については両館とも高い水準を保っている点は評価できる。
市費の縮減	B	-
管理運営の履行状況	B	事業の実施や施設の有効活用について、区の特性を活かし展開していることは評価できる。なお、インスタグラム等SNSでの積極的な発信についても評価はできるが、発信を行っていること自体の周知にも注力されたい。
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	北区民センターは利用率が前年度から上昇しているが、大淀コミュニティセンターについては減少している。今後も両館にて連携しながら運営されたい。